

部局名	子ども部	所属名	子育て支援課	所属長名	目良 太一	電話	483-1151 内線2270
-----	------	-----	--------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3169	事務事業名称	民間保育園運営事業				短縮コード	経常	3169	臨時	3699	
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育園費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	八千代市保育園運営費補助金交付要綱、八千代市保育園施設整備事業補助金交付要綱、八千代市保育園施設整備資金借入金補助金交付要綱、八千代市休日保育事業実施要綱、八千代市一時保育事業実施要綱								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
<p>保育所運営費委託料は児童福祉法第51条を根拠とした、保育所を運営するうえで国の定めた最低基準を満たすために支弁されるもので、市から国に申請を行い、市から民間保育園に支弁しているもの。本市においては、初めて民間保育園が運営された昭和40年度から支弁している。保育園運営費補助金については、公私間格差の解消、また、保育サービスの拡充を目的に補助しているもので、昭和56年度から交付している。施設整備事業補助金については、施設の創設、増改築等の整備に係る費用の一部を補助することにより、施設経営の安定化を図り、入園児童の処遇面を向上させることを目的として設置されたもので、平成3年度から交付している。保育園施設整備資金借入金補助金については、施設整備を目的とし、民間保育園が福祉医療機構の福祉貸付資金の融資を受け整備を行ったものに対し、その償還金元金の一部を補助するもので、平成6年度から交付している。休日保育事業については、国の推進する保育対策等促進事業として、休日保育を実施する保育園に対し、その運営経費の一部を、県及び市が補助するもので、平成13年度より交付している。また、平成17年度からは保育対策等促進事業として新たに一時保育事業についても、補助を行っている。</p>												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	01	健康福祉都市をめざして					
<p>国から支弁される運営費委託料については、今後一般財源化が予定されており、現行の7割水準に減額されると聞いている。また、保育対策等促進事業等に係る県からの補助金についても補助単価が年々減額される傾向にある。しかしながら、保育需要は年々多様化の傾向にあり、今後市が負担しなければならない経費が増えていくことが想定される。これに伴い、市の補助金要綱等の新規制定、改廃、改正業務の増、それに伴う補助金交付事務、チェック等の業務が増えることが考えられる。また、公立保育園を3園民間移管する計画があり、民間保育園の運営に係る事業量は増大する。</p>					大項目 (節)	02	社会福祉					
					中項目	01	児童福祉					
					小項目 (施策)	01	保育園の充実					
					細項目	01	保育園の整備					
					実施計画の計画事業							
				計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	平成17年4月 ~ 平成20年3月		計画事業費	千円	

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	民間保育園					
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	<p>※平成19年度に実際に行ったこと: 保育所運営費負担金(毎月請求)、八千代市保育園運営費補助金(毎月請求)、八千代市保育園施設整備資金借入金補助金(年1回請求:年度末)の交付。 入園の申込受付、入園承諾、保育料徴収。</p> <p>※平成20年度に計画していること: 保育所運営費負担金、八千代市保育園運営費補助金、八千代市保育園施設整備資金借入金補助金の交付。</p>					
意図 (何を狙っているのか)	入園児童の心身の健全な発達を図る。民間保育園を安全に管理運営してもらう。					
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外					
区分	単位	18年度	19年度		20年度	
		実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1 民間保育園数	園	7	8	8	9
	指標2					
	指標3					
活動指標	指標1 入園児童数(延べ人数)	人	9,903	9,720	11,393	12,800
	指標2					
	指標3					
成果指標	指標1 入園申込者に対する決定者の割合	%	96.7	100	93.7	100
	指標2					
	指標3					
上位成果指標	指標1					
	指標2					
	指標3					

コード	3169	事務事業名称	民間保育園運営事業		所属名	子育て支援課	
	単位	18年度		19年度		20年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円	163,847	158,655	223,409	186,916
		県	千円	97,283	117,939	126,955	118,189
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	455,058	642,084	512,105	736,589
		その他	千円	239,152	193,727	253,771	187,839
	主な事業費の内訳	保育園運営費補助金 290,885,051円 保育所運営費委託料 653,648,850円 施設整備資金借入金補助金 5,680,000円		保育園運営費補助金 362,874,000円 保育所運営費委託料 743,875,760円 施設整備資金借入金補助金 5,655,000円		保育園運営費補助金 340,926,460円 保育所運営費委託料 769,659,440円 施設整備資金借入金補助金 5,655,000円	
人件費(B)		千円	7,329.5	8,698	7,519.4	8,698	
トータルコスト(A)+(B)		千円	962,669.5	1,121,103	1,123,759.4	1,238,231	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている <input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	上位の施策「保育園の充実」を推進するため、民間保育園運営事業を実施している。			
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している <input checked="" type="checkbox"/> 達成していない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	民間保育園を運営していくために必要不可欠な事業であり、補助金等の見直しは今後も行っていくが、運営費負担金は国・県・市での義務負担とされていることから、民間保育園が存続する限りは、恒久的に支出義務は発生していく。			
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	市に負担義務が生じる保育園運営費や、市長に支出権限のある補助金等の支出事務が主な業務のため、民営化は不可能。			
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい <input type="checkbox"/> 見直す必要がある <input type="checkbox"/> 評価対象外事項	所期目的に変更はなく、現状の対象・意図の設定で結果に結びつく。			
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある <input type="checkbox"/> 両方可能性はある <input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない	運営費委託料については、市の負担義務となっている。補助金については、平成17年度に補助項目への大幅な削減を実施しており、これ以上の削減は公私間格差を生じさせる恐れがあるので、困難である。			
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				2
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し				
	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない					

コード	3169	事務事業名称	民間保育園運営事業			所属名	子育て支援課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			民間保育園が存続する限り、本事業は継続していくものであり、現段階では現状のまま継続していかざるを得ない。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>						経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	平成19年度から3カ年にわたり、公立保育園を民営化していくため、本事業の経費は増えることとなり、また事務量も増加しているが、民営化を推進していく中で、民間保育園が安定した運営を行っていくためには、補助金を削減することは難しい。
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
公私格差のない保育を実施していくうえで現行の補助金については不可欠。	

所属長コメント	現在8園で保育園運営を実施しており、公立でまかないきれない部分を受けてもらっている。19年度から3カ年にわたり、公立保育園を民間移管していくことが決定されたことに伴い、事業費が増大することはやむを得ないと思われる。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。